

令和5年 6月 8日

古河市議会議長 赤坂 育男 殿

古河市議会議員 (22番) 増 田 悟

一 般 質 問 通 告 書

令和5年6月13日(から令和5年6月23日まで)の第2回古河市議会定例会において、古河市議会会議規則第62条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

なお、質問方式は、古河市議会基本条例第11条第1項に規定する(一括質問一括答弁方式 ・ 一問一答方式)で行います。

大項目	質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を求める
1. 市の人口減少について	(1)若者に選ばれる市の取組みや市の移住支援について	①現在、国や地方の課題は少子化による人口減少問題であると思います。令和4年1月から12月の出生数は79万9728人となり、統計以来80万人を下回ったとの事。新型コロナの影響が長引く中、感染への不安や経済状況の懸念などから妊娠を控えるケースがあったとみられていますが、想定を超えて急速に少子化が進んでいるようです。県内自治体が、全力で子育てや新婚への補助に力を入れている。コロナ禍によるリモートワークの普及などを好機と捉え、新婚への家賃助成や子育て応援パスポートなど、若い世代に照準を合わせる。2021年の転入者の増加数が全国1位となるなど視線を受ける本県、共同通信のアンケートで県内自治体は、若者に選ばれるまちづくりに知恵を絞る様子が見てとれる。今後さらにアイデア競争が激しくなりそうに思いますが、そこで古河市としての考えを伺います。	市長 担当部長

大項目	質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を求める者
2. ニセ電話詐欺について	(1) 市としてのニセ電話詐欺の対策について	①古河市として詐欺に注意の呼びかけや啓発キャンペーン実施について伺う。	市長 担当部長
	(2) 市内の被害状況について	①令和元年から令和4年までの件数、金額について伺う。	市長 担当部長